

推進委員ちば

Vol.328

2018.9.

千葉県交通安全活動推進センター



【香取地域交通安全活動推進委員の活動報告】

7月12日、香取市内のリハビリテーション病院において、警察・関係団体と協力し、来院者にチラシや啓発物資を配布して、高齢者の交通事故防止を呼び掛けた。

秋の全国交通安全運動

実施期間 平成30年9月21日(金)から平成30年9月30日(日)まで

スローガン ~ハイビーム 上手に使って 事故防止~

運動重点

1. 子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
2. 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
3. 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
4. 飲酒運転の根絶

主唱 千葉県交通安全対策推進委員会

推進委員協議会の活動

(活動報告から抜粋しました。)



千葉西

◆交通事故防止キャンペーン

7月10日、イトーヨーカ堂幕張店において、警察・関係団体と協力し、買い物客にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



千葉中央

◆交通事故防止キャンペーン

7月12日、京成千葉駅前広場において、警察・関係団体と協力し、通行人にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



浦安

◆自転車安全利用キャンペーン

7月10日、浦安市東野小学校付近において、警察・関係団体と協力し、自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、自転車の安全利用を呼び掛けた。



船橋

◆シートベルト全席着用キャンペーン

7月10日、芝山団地入口交差点において、警察・関係団体と協力し、通行車両にチラシや啓発物資を配布して、シートベルトの全席着用を呼び掛けた。



佐倉

◆違法駐車防止キャンペーン

7月20日、京成志津駅前において、警察・関係団体と協力し、駐車している車両に「注意ステッカー」を貼付して、違法駐車防止キャンペーンを実施した。



流山

◆交通事故防止キャンペーン

7月13日、運河駅前において、警察・関係団体と協力し、通行人にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



匝
瑛

◆交通事故防止キャンペーン

7月17日、スーパーカスミ匝瑛店前において、警察・関係団体と協力し、買い物客にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



銚
子

◆自転車安全利用キャンペーン

7月13日、スーパーカスミ銚子店前において、警察・関係団体と協力し、自転車利用者にチラシや啓発物資を配布し、交通事故防止を呼び掛けた。



い
す
み

◆交通事故防止キャンペーン

7月13日、長者商店街において、警察・関係団体と協力し、通行車両にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



東
金

◆「スマートサイクルちば」の実施

7月11日、千葉県立東金高校において、市・警察・同校生徒と協力して、自転車のルール遵守とマナー向上を呼び掛けた。



富
津

◆シートベルト全席着用キャンペーン

7月13日、富津市スーパーおどやにおいて、警察・関係団体と協力し、買い物客にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



市
原

◆交通事故防止キャンペーン

7月14日、せんだう国分寺台店において、警察・関係団体と協力し、買い物客にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。

7月末現在の交通事故発生状況

(平成30年7月末)

◆ 県内の交通事故発生状況

区分	総数	前年比
発生件数	9,715	-338
死者数	101(100)	+16(+15)
負傷者数	11,745	-647

※ 死者数欄の()内は発生件数を示す。

◆ 死者数の多い都道府県

順位	区分	死者数	前年比
1	愛知	109	+ 3
2	埼玉	103	+ 6
3	千葉	101	+ 16
4	神奈川	81	+ 5
5	兵庫	80	- 6
6	福岡	77	+ 6
7	北海道	75	± 0
8	大阪	74	- 6
9	東京	72	- 18
10	茨城	68	- 12

○全国の死者数 1,883人
(前年比 -106人、-5.3%)

◆ 死亡事故の特徴

1 事故類型別発生状況

- 事故類型別では、車両対歩行者が28件(28.0%)、車両相互が55件(55.0%)、車両単独が15件(15.0%)、踏切が2件(2.0%)となっている。
(車両相互には、自転車関連事故22件が含まれる。)

2 昼夜間別発生状況

- 昼夜別では、昼間が54件(54.0%)、夜間が46件(46.0%)で、昼間の発生が多い。
- 昼間の類型別では、車両相互が37件(68.5%)、車両対歩行者が11件(20.4%)、車両単独が6件(11.1%)となっており、夜間の類型別では、車両対歩行者が17件(37.0%)、車両相互が18件(39.1%)、車両単独が9件(19.6%)、踏切が2件(4.3%)となっている。

3 年齢層別死者数

- 高齢者が55人(54.5%)と最も多く、次いで50歳代が11人(10.9%)、40歳代が10人(9.9%)、若者が8人(7.9%)、25歳～29歳、30歳代及び60歳～64歳がそれぞれ5人(5.0%)、子供が2人(2.0%)となっている。

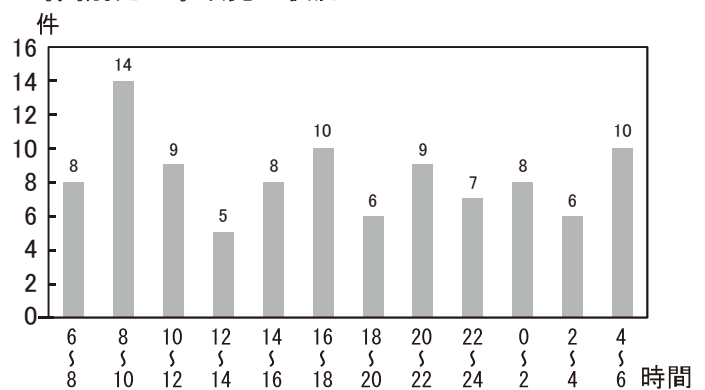
4 状態別死者数

- 歩行中死者が30人(29.7%)と最も多く、次いで四輪乗車者中死者が26人(25.7%)、自転車乗車中死者が23人(22.8%)、二輪乗車中死者が21人(20.8%)、その他が1人(1.0%)となっている。なお、歩行中死者のうち高齢者は22人(73.3%)である。
- 四輪乗車中死者のうち、シートベルト非着用者は16人である。

5 法令違反別発生状況

- 前方不注意が31件(31.0%)と最も多く、次いで安全不確認が30件(30.0%)、次いで運転操作不適が15件(15.0%)、信号無視及び動静不注視がそれぞれ8件(8.0%)、歩行者妨害が3件(3.0%)、通行区分及び一時不停止がそれぞれ2件(2.0%)、その他1件(1.0%)となっている。

6 時間別死亡事故発生状況



発行 公益財団法人 千葉県交通安全協会
千葉県交通安全活動推進センター
ホームページアドレス <http://www.chiba-ankyo.or.jp>

〒261-0025 千葉市美浜区浜田2丁目1番地
千葉県警察本部交通部運転免許本部内
TEL 043-271-8481